

瀬名姫(築山殿)・徳川信康ゆかりの地MAP

築山御殿推定地

つきやまごてんすいていち

築山殿が、駿河の今川氏のもとより人質交換で岡崎に迎えられ、まず居住したのが築山の地、総持尼寺の辺りでした。そのため、住んでいた場所の名をとって『築山御前』と呼ばれました。現在の康生郵便局あたりが築山稲荷、NTTビルのあるあたりが総持尼寺だったといわれています。



住所 岡崎市康生通南 2 丁目

アクセス 名鉄「東岡崎駅」より徒歩8分

東岡崎駅より名鉄バス中央総合公園行他「籠田公園前」下車徒歩1分

祐傳寺

ゆうでんじ

祐傳寺には、信長の命により殺害されたとする徳川家康の正室、築山殿の首塚があります。築山殿は長男、信康の正室で信長の娘、徳姫の訴えが元となり浜松近くの小敷村で殺害されています。

築山殿の首は信長の実検を受けた後、徳川家康の家臣・石川数正がその首を持ち帰りこの祐傳寺に葬ったとされています。



住所 岡崎市岡町 2-56

アクセス 東岡崎駅より徒歩13分

東岡崎駅より名鉄バス中央総合公園行他「市役所口」下車徒歩5分

若宮八幡宮

わかみややはちまんぐう

若宮八幡宮には長男信康の首塚があります。信康は天正7年(1579)に二侯城内で「我れ天道に逆らつて父に謀反し勝頼に一味するという汚名こそ死出の防げぞ。このことだけは父上によく聞こえてくれよ」と言い残して21歳の若さで自刃しました。その後重臣石川数正が岡崎城代となりましたが、信康の死後岡崎城内には怪異現象が度重なったとされ、この境内に供養塔の首塚を建て丁寧に合祀されました。



住所 岡崎市朝日町森畔 12

アクセス 東岡崎駅より名鉄バス中央総合公園行他「岡崎げんき館前」下車徒歩10分



岡崎おでかけナビ

若宮八幡宮の御朱印は、岡崎天満宮の授与所で授かることができます。

八柱神社

やはしらしんじや

天正7年(1579)に築山殿は亡くなりました。その後、当時の岡崎城代石川数正が祐傳寺に埋葬し、築山神明宮が勧請されました。後になって、築山神明宮と八柱神社が合祀された際に築山殿の首塚もこの地に移されました。



住所 岡崎市欠町石ヶ崎 52-1

アクセス 東岡崎駅より名鉄バス中央総合公園行他「西欠町」下車徒歩5分



岡崎おでかけナビ

八柱神社の御朱印は、岡崎天満宮の授与所で授かることができます。



サイクルシェアを利用する

岡陸タクシー 0564-53-5411
名鉄岡崎タクシー 0564-51-1111